

重点施策

5

21世紀人材育成都市の創造

「少子化対策・子育て支援への本格的な取り組み」

子育て支援市民協議会（仮称）  
子育て支援市民協議会（仮称）  
平成17年2月に策定した「いずも次世代育成支援行動計画」の実践をフォローアップするため、「子育て支援市民協議会（仮称）」を立ち上げます。  
第3子以降の保育料完全無料化  
市独自の施策として、3人以上の子どもを養育する家庭の第3子以降の保育所・幼稚園の保育料完全無料化に踏みきります。（詳細は次号）  
児童手当  
国の制度改正に伴い、3歳未満の第1子、第2子に対する手当を倍増し、一律1万円とします。（詳細は次号）  
保育所・幼稚園  
4園の新設と3園の増設策により、新年度には、待機児童を解消できる見込みです。休日保育や一時保育、特定保育の充実、病後児保育の拡充を検討します。  
稗原幼稚園、東幼稚園、湖陵幼稚園において、長時間の預かり保育を実施します。  
放課後児童対策  
「出雲市放課後子どもプラン」を策

定し、児童クラブや子ども居場所づくり事業の拡大を図ります。  
幼児教育  
「出雲市幼児教育振興計画」を3月に策定するほか、小1プロブレム解消のため、「幼小一貫教育推進研究委員会」を設置します。  
「教育行政の改革」  
地域学校運営理事会  
全国で初めてすべての公立小中学校に設置された学校運営理事会の機能の明確化、活動の強化が図られるよう支援してまいります。  
出雲市教育政策審議会（仮称）の設置  
多様な市民代表により、教育政策の基本的な考え方や重点的な活動内容について、広く議論・提言していただきます。  
スクールマネジャー（仮称）  
市職員をスクールマネジャーとして、新たに市内4地域の拠点校に派遣し、校区内の小中学校間の連携や、学校事務の円滑な処理を支援します。  
「先進的な学校教育活動の発展」  
出雲式小中一貫教育  
モデル校区を追加指定するとともに、それぞれの中学校区での取り組み

みを支援してまいります。  
学力向上対策  
「ウィークエンドスクール事業」を全市に拡大し、基礎学力の定着、向上に努めます。また、「古代出雲学習」のあり方について検討します。  
人権・同和教育  
いじめを許さない人権意識の高い集団づくりを進めていく「フレンドシップ事業」を展開します。  
学校施設の整備  
年次計画に基づき、旭丘中学校と川跡幼稚園の改築に着手します。  
出雲科学館  
新館を活用し、2学期以降は、全市の小中学校を対象とした理科学習が実現します。  
学校給食  
平田および大社の学校給食センターの改廃や、対象校の再編について具体的に検討します。



昨年7月に開校した出雲スポーツアカデミーでは、世界で活躍するスポーツ選手の育成を目指しています

「文化・スポーツ・生涯学習等の充実」

生涯学習等の充実  
出雲総合芸術文化祭・出雲芸術アカデミー  
ジュニアオーケストラを充実させるほか、市民参加による出雲の創作オペラ「カルメン」の上演など、芸術文化の都づくりを一層進めます。  
青少年文化センター（仮称）  
囲碁・将棋・かるたや華道・茶道・書道など、青少年の国民生活文化活動の場を検討してまいります。  
出雲スポーツアカデミー  
中学生の「ジュニア・パート」の競技種目を拡大するほか、小学生の「キッズ・パート」を実施します。  
図書館  
読書環境の整備・充実を図るほか、保育所・幼稚園・学校に司書職員や専門ボランティアを派遣します。



18年度は、出雲式小中一貫教育のモデル校区に指定された3つの中学校区で、小学生と中学生の交流が深められました

「男女共同参画の推進と青少年育成」

男女共同参画センター  
女性センターを名称変更し、男女共同参画のまちづくりの拠点にふさわしい活動を展開します。  
女性相談センター  
新たに子ども支援センターに併設し、相談機能を充実します。  
青少年育成  
単に防犯・防災だけでなく、市民の安全・安心をめざす総合的なまち

づくり条例を制定します。  
「コミュニティ活動と定住支援の本格的な取り組み」  
コミュニティセンター  
特に、「次代を担う子ども育成」のため、地域活動を強力にサポートしていきます。  
町内会・自治会の加入  
アパートやマンションなどの集合住宅にふさわしい町内会・自治会の結成や自治協会等への加入を、市と自治協会等が一体となって促します。

重点施策

6

21世紀健康文化都市の創造

「市民活動の源泉たる健康の増進」

一人一運動  
生活習慣病の予防のため、市民自ら実践する健康増進活動「一人一運動」を幅広く働きかけます。  
水中運動の普及  
ゆうプラザやクアハウス、マリントラウンなどを有効利用した水中運動等の普及に一層力を入れていきます。  
健康づくり推進員の配置  
新年度に策定する「出雲市健康増進計画」により、各地区に健康づくり推進員を配置し、バランスのとれた食生活や運動習慣の普及・啓発に取り組みます。

「ぬくもりのある福祉サービスの充実」

地域福祉  
「出雲市地域福祉計画」に基づき、行政・市民・事業者等の連携により、さまざまな地域課題を解決し、地域で支えあうぬくもりのあるまちづくりをめざします。  
障害者福祉  
障害者団体の代表者などで新たに立ち上げる「出雲市障害者自立支援協議会」による点検・評価を踏まえ、福祉サービスの質の向上に努めます。  
新年度は、相談支援事業所を6か所に拡充します。  
障害者共同作業所は、地域活動支

援センターへの移行も含め、個別の状況に応じた支援を行います。  
高齢者福祉  
市内6地域に設置した高齢者あんしん支援センターにおいて、介護予防型デイサービスを全市で展開するほか、健康づくり教室による啓発活動、健康運動指導士等を派遣するふれあいサロン活動などを行います。  
地域密着型サービス拠点については、第3期介護保険事業計画に沿って整備を進めます。また、療養型病床の廃止、削減に伴う受け皿の整備について検討します。

「保健・医療・福祉ネットワークの構築と医療体制の充実」

出雲市立総合医療センター  
医療機能の特化や保健福祉施設との連携強化、経営形態の見直しを含めた合理化に努めるとともに、施設整備に向けた準備を進めていきます。  
「健康福祉拠点施設整備基本計画」を策定し、予防医療やリハビリテーション機能を効果的に活用するなど、保健・医療・福祉ネットワークの構築をめざします。  
後期高齢者医療制度  
平成20年度から実施される75歳以上を対象とした後期高齢者医療制度については、2月に設立された島根県後期高齢者医療広域連合と連携しながら準備を進めていきます。



水中運動は、健康増進やリハビリ、介護予防に効果的です